

ポルトガル月報

2020年3月

(本月報は報道などの公開情報を大使館で取りまとめたものです)

在ポルトガル日本国大使館

【主要ニュース】

【内政】★警戒事態宣言の発令／★非常事態宣言の発令

【外交】★サントス・シルヴァ外相のスペイン訪問／★コスタ首相のドイツ訪問

【経済】★財務省が2019年の財政収支黒字を発表／★ポルトガル中銀、マクロ経済指標見通しを下方修正

内政

●ユーロソングージェン社の世論調査—3月

3月7日、週刊ソル紙はユーロソングージェン社が実施した世論調査結果を発表した。前回調査と比べ、主要政党の支持率に大きな変化は見られなかった。

同社による政党別支持率は以下のとおり。

政党	2月	3月
社会党 (PS)	37.4	37.3
社会民主党 (PSD)	26.7	27.4
左翼連合 (BE)	9.0	8.8
統一民主連合 (CDU) (※)	6.5	6.3
シェーガ党 (CH)	2.5	3.3
民衆党 (CDS)	3.3	2.9
人と動物と自然の党 (PAN)	3.1	2.8
リベラル主導党 (IL)	1.1	1.1
自由党 (Livre)	0.5	-

■調査期間：3月1～5日、対象者：ポルトガル本土及び自治州居住の18歳以上の有権者1193人、調査方式：固定及び携帯電話番号を無作為に抽出、回答率：85.5%、統計上の誤差：3.08%

(※) ポルトガル共産党 (PCP)・緑の党 (PEV)

★警戒事態宣言の発令

3月12日、ポルトガル政府は、市民保護法に基づき、新型コロナウイルスの感染拡大防止のための「警戒事態宣言」を発令した。同「警戒事態宣言」には、市民保護体制の強化、小中高大学等全ての教育機関の

閉鎖措置等を含む30の政策措置が含まれる。

★非常事態宣言の発令

3月18日、レベロ・デ・ソウザ大統領は、世界保健機構 (WHO) による新型コロナウイルス感染症パンデミック宣言及び現在の EU 圏内での脅威の拡大を踏まえ、ポルトガル全体における「非常事態宣言」の大統領令を発動した。同日、共和国議会において同「非常事態宣言」の審議が行われ、与党・社会党 (PS)、社会民主党 (PSD)、左翼連合 (BE)、民衆党 (CDS)、シェーガ党 (CH) 及び人と動物と自然の党 (PAN) の賛成多数で承認された。

同「非常事態宣言」には、国内の任意の場所への移動及び定住する権利、所有権と民間の経済的イニシアチブ、労働者の権利等に対する制限措置が含まれている。

3月19日、ポルトガル政府は、非常事態下における一連の具体的措置を閣議決定した。

●インテルカンブス社の世論調査結果—3月

3月24日、ジョルナル・デ・ネゴシオス紙は、インテルカンブス社が実施した世論調査結果を発表した。与党・社会党 (PS) の支持率は前月比0.3ポイント増の31.4%、最大野党・社会民主党 (PSD) は同1.9ポイント減の21.9%で、PSとPSDの支持率の差は約10ポイントとなった。第3政党である左翼連合 (BE) 及び第4政党の座を確保しつつシェーガ党 (CH) の支持率は微増した。

同社による最近の政党別支持率は以下のとおり。

政党	10月	11月	12月	1月	2月	3月
PS	35.6	34.9	33.9	32.8	31.1	31.4
PSD	24.8	24.9	25.7	25.8	23.8	21.9
BE	10.7	10.8	10.7	11.9	13.2	14.5
CH	2.5	4.8	5.7	6.2	6.9	8.6
CDU	6.9	8.1	6.3	6.2	6.3	6.1
PAN	5.3	4.8	6.1	6.0	5.4	5.9
CDS	4.4	2.9	3.9	1.9	3.5	3.6
IL	0.8	2.9	2.4	2.3	2.9	2.3
Livre	2.7	2.7	1.1	1.7	0.8	0.2

■調査期間：3月13～19日、対象者：ポルトガル本土居住の18歳以上の有権者611人、調査方式：固定及び携帯電話番号を無作為に抽出、回答率：64%、統計上の誤差：4.0%

■PS＝社会党、PSD＝社会民主党、BE＝左翼連合、CH＝シェーガ党、CDU＝統一民主連合（ポルトガル共産党（PCP）・緑の党（PEV））、PAN＝人と動物と自然の党、CDS＝民衆党、IL＝リベラル主導党、Livre＝自由党

外交

●サントス・シルヴァ外相が「5+5対話」閣僚会合に参加

3月1～2日、サントス・シルヴァ外相は、モロッコのマラケシュで開催された、第8回「5+5対話」閣僚会合に参加した。同会合は、西地中海にある10か国（ポルトガル、スペイン、フランス、イタリア、マルタ、アルジェリア、リビア、モロッコ、モーリタニア及びチュニジア）の協力を促進することを目的としており、今次会合では、各国の外務大臣が出席し、移民難民問題及び経済発展に関する意見交換が行われた。

●サントス・シルヴァ外相がEU外務理事会の臨時会合に出席

3月6日、サントス・シルヴァ外相は、クロアチアの首都ザグレブで開催されたEU外務理事会の臨時会合に出席した。同理事会では、シリア情勢及び移民難民問題に関する議論がされたほか、イタリアにおける新型コロナウイルスに関する危機管理対策等の情報が共有された。

●ロヴェーン・スウェーデン首相のポルトガル訪問

3月7日、ポルトガルを訪問したロヴェーン・スウェーデン首相は、コスタ首相と会談し、二国間の経済・文化関係、大学間交流、投資促進及び欧州とアフリカのパートナーシップ、EU次期多年度財政枠組み（MFF）等について意見交換を行った。

★サントス・シルヴァ外相のスペイン訪問

3月9日、サントス・シルヴァ外務大臣は、スペインを訪問し、カルボ副首相及びラヤ外務・EU・国際協力大臣とそれぞれ会談した。ラヤ大臣との会談では、両国間の国境地域発展戦略、EU次期多年度財政枠組み（MFF）、今後の英国との関係、移民難民問題及びデジタル移行に関する意見交換を行った。

●コスタ首相が欧州理事会のテレビ会議に出席

3月10日、コスタ首相は、首相府内の会議室にて、欧州理事会のテレビ会議に出席し、新型コロナウイルス感染症対策に関する意見交換を行った。

★コスタ首相のドイツ訪問

3月11日、コスタ首相は、ドイツを訪問し、メルケル首相と二国間関係、欧州における新型コロナウイルス感染症拡大、移民難民問題及び世界経済が直面する課題等について意見交換を行った。

経済

●長期国債の入札

3月11日、ポルトガル国庫公債管理庁（IGCP）は、5年物長期国債6億8,100万ユーロ（利回り0.059%）及び10年物長期国債5億ユーロ（利回り0.426%）発行した。落札額は、5年物長期国債が11億1,100万ユーロ（応札倍率1.63倍）、10年物長期国債が7億6,600万ユーロ（応札倍率1.53倍）となった。

●米格付け会社S&P、ポルトガル長期国債の信用格付を維持

3月13日、米格付け会社S&P社は、ポルトガル国債の

信用格付を前回と同様の投資適格水準の「BBB」を維持した。見通しも「ポジティブ」を維持した。

●短期国債の入札

3月18日、ポルトガル国庫公債管理庁（IGCP）は、4か月物短期国債5億9,500万ユーロ（平均利回りは-0.089%）及び1年物短期国債4億500万ユーロ（平均利回り-0.101%）を発行した。落札額は、4か月短期国債が6億7,500万ユーロ（応札倍率1.13倍）、1年短期国債が5億1,000万ユーロ（応札倍率1.26倍）となった。

●DBRS社、ポルトガル長期国債の信用格付を維持

3月20日、カナダの格付会社DBRSは、ポルトガル長期国債の信用格付を前回と同様の投資適格水準の「BBB（high）」を維持した。今後の見通しも「安定的（Stable）」を維持した。同社は、新型コロナウイルスの世界的感染拡大により、観光客の減少、国内消費の落ち込み及び企業の経営悪化を見込んでいるものの、ポルトガルが、近年、輸出産業の多角化及びクオリティ向上のための取組を実施したことから、ポルトガル経済は、持続的な成長を維持する立場にあるという見解を示した。

●レベロ・デ・ソウザ大統領が2020年度政府予算案を公布

3月23日、レベロ・デ・ソウザ大統領は、大統領官邸において、センテールノ財務大臣よりポルトガル経済及び世界経済への新型コロナウイルス感染症の影響についての説明を受けた後、2020年度政府予算案の公布を行った。

★財務省が2019年の財政収支黒字を発表

3月25日、センテールノ財務大臣は、2019年の財政収支が、民主主義以降、初めてとなる黒字となった旨発表した。黒字額は4億4,000万ユーロ（対GDP比0.2%）。

★ポルトガル中銀、マクロ経済指標見通しを下方修正

3月26日、ポルトガル中央銀行は、最新の2020～22年のマクロ経済見通しを発表した。新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、ポルトガル経済は急速に悪化し、長期にわたり、国民及び企業が経済的に困難な状況に置かれる可能性があるとしている。世界経済の先行きが不確実であるなか、今次発表においては、

二つの経済見通しシナリオが作成された。一つ目は「基本シナリオ」、二つ目はより深刻化した「否定的なシナリオ」で、いずれも、本年のポルトガル経済の景気後退を予測している。

最新予測は以下のとおり。

(%)	2020年3月発表 基本シナリオ(*)			2020年3月発表 否定的シナリオ(*)		
	2020	2021	2022	2020	2021	2022
GDP	▲3.7	0.7	3.1	▲5.7	1.4	3.4
個人消費	▲2.8	1.4	2.9	▲4.8	1.8	3.7
政府消費	2.1	▲1.3	1.0	3.0	▲2.0	1.1
総固定 資本形成	▲10.8	2.9	7.9	▲14.9	3.4	9.3
内需	▲3.6	1.2	3.4	▲5.5	1.4	4.2
輸出	▲12.1	4.2	5.5	▲19.1	7.4	5.6
輸入	▲11.9	5.5	6.2	▲18.7	7.5	7.4
失業率	10.1	9.5	8.0	11.7	10.7	8.3
経常収支 資本収支	2.0	2.4	1.3	2.0	2.9	1.4
貿易サー ビス収支	1.0	0.6	0.2	1.0	1.0	0.3
インフレ 率	0.2	0.7	1.1	▲0.1	0.5	0.7

(*) 予測値

(了)